

点検チェックシート (1ch4ゲージひずみデータ集録装置 NetLG-104) 1/2

地点		実施日	年	月	日	実施者		天候	
----	--	-----	---	---	---	-----	--	----	--

【集録装置】

型 式 NetLG-104
 製 造 番 号 No. _____
 ROM バ ー ジ ョ ン () _____
 製 造 年 月 年 月

記録停止時刻	時	分
停止時データ	下記 点検前後データ欄の停止時データへ記入	

【観測】

半自動(機器単独) 通信機接続 無線機→通信機接続

地点名: _____

ネットワークアドレス	#		
記録インターバル			
6時間以上の記録時刻			
データ回収	実施	<input type="radio"/>	未 <input type="radio"/>
ログ回収	実施	<input type="radio"/>	未 <input type="radio"/>

【接続機器】

①傾斜計 (X+方向 山 / 谷) ②荷重計 ③水位計 ④亀裂変位計 ⑤その他 ()

接続機器 ↑ 型式: 製造番号 No. _____

【集録装置】

判定: (○良 ×否 △注意)

時計の確認(月差±10秒以内) ※修正時は備考欄記入	
電源電圧の確認(外部電源駆動:5~15V、電池駆動:2.7V以上) ※下記①記入	
電池の切り替わり確認(メイン⇄サブ)	
電池ホルダに錆が無いこと(メイン側・サブ側を交互に外してパネ部の錆を確認)	
接続機器への供給電圧測定 (V+ - V-) DC2V±0.4%以内 下記②記入	

【接続機器】

データ値が不安定やスケールオーバーであれば内部抵抗値・絶縁抵抗値を測定すること 用紙2/2③記入	
圧着端子やケーブル心線に錆や酸化など異常が無いこと	

①電源電圧 外部: V メイン: V サブ: V

②供給電圧 (V+ - V-間) V ※GT-1でログイン、データ表示メニューにして測定

◆経時変動リセット 経時変動量警報を設定し点検時にセンサ接続を
 実施 未 外した場合は記録再開前に必ずリセットを実施すること

記録開始時刻	時	分
開始時データ	下記 点検前後データ欄の開始時データへ記入	

【点検前後データ】※点検後に値を合わせるためオフセットを変更した場合はオフセット欄に記入

停止時データ		
物理量	ひずみ	センサ抵抗(Ω)
	μs	

開始時データ		
物理量	ひずみ	センサ抵抗(Ω)
	μs	

オフセット

変更前 _____ → 変更後 _____

備考

点検チェックシート(1ch4ゲージひずみデータ集録装置 NetLG-104) 2/2

地点	
----	--

データロガー製造番号 No. _____

・センサセットアップ

初期不平衡 (零バランス)	校正係数	単位	センサ プレヒート(秒)	データ平均	平均時間 (秒)	計測間距離 (m)

・警報設定

警報接点	A / B
ON 時間	

	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時日数設定 (※)
				番号	宛先	
警報 1	上限 / 下限 / 経時				#	
警報 2	上限 / 下限 / 経時				#	
警報 3	上限 / 下限 / 経時				#	
警報 4	上限 / 下限 / 経時				#	

※ 監視項目に経時を選択時のみ

③接続機器測定

・内部抵抗値、絶縁抵抗値測定: 物理量センサを外してセンサ側を測定

判定:(○良 ×否 △注意)

内部抵抗値		絶縁抵抗値	判定
赤-黒 間(Vライン)	白-緑 間(Sライン)		
Ω	Ω	MΩ	

備考
